

清水ヶ丘高等学校 インターアクトクラブ

清水ヶ丘高等学校 インターアクトクラブ顧問の先生より

活動のタイトル：人と人とのつながりを深めて…』

●活動の目的

清水ヶ丘高等学校インターアクトクラブは、社会奉仕と国際理解を活動の軸として、さまざまなボランティア活動に参加しています。

活動の目的は「地域社会に奉仕する」ということから、地元の商店街の方たちと共同でボランティアに参加したり、地域の交通遺児のための救済募金や老人施設への慰問活動も行っています。

その他には、インターアクトクラブを支援してくださっている呉南ロータリークラブの方と共に、河の清掃活動や芝桜植栽プロジェクトのお手伝いもしています。また、時には薬物乱用防止キャンペーンやポリオ（小児まひ）撲滅のためのペットボトルキャップ集めなども実施し、啓発活動にも取り組んだり、東北大震災復興のための募金活動やバザーなどを行うなど、人と人とのつながりを大切にしながら様々な活動に取り組んでいます。



◆実施内容または、今後予定している計画など

「薬物乱用防止キャンペーン」（生徒会と共同参加）

河の清掃奉仕活動

特別養護老人施設慰問活動（音楽部と共同開催）

地元商店街「呉から盛り上げ隊」イベント参加

地元商店街土曜夜市イベント参加

芝桜植栽プロジェクト

地元商店街花壇植栽活動

校内緑化活動

子どもミュージカルボランティア（予定）

ポリオ（小児まひ）撲滅ペットボトルキャップ回収活動

呉市交通遺児救済募金活動（予定）



河の清掃活動については、年々地元の人たちの理解が得られ、河への不法投棄も減り、目標に達することができたため終了し、新たなボランティアを計画中です。老人施設へは、お年寄りの方と直接触れ合う機会を得て、福祉や看護の仕事に興味を持つ生徒も増え、実際に生徒たちの進路も医療・福祉系に進む生徒が増えています。また、コミュニケーションが苦手だった生徒も、慰問活動を通して、コミュニケーションに自信を持ったものもいるようです。

また、地元商店街の行事に参加させてもらうことによって、地元へ貢献する楽しさや大切さも学んだようです。その表れとして、こうした行事のあとは、今まで消極的だった生徒も、積極的に行動するようになりました。